

## 平成24年度「環境未来都市」及び「国際戦略総合特区」予算（案）

本市は、平成23年12月22日に「環境未来都市構想」及び「国際戦略総合特区」に選定されました。これらの制度を最大限に活用し、「環境」と「アジア」をキーワードに地域経済の活性化と持続可能な暮らしへの変革を目指す、本市の「緑の成長戦略」を加速させることを考えています。

「環境未来都市」及び「国際戦略総合特区」制度を活用した取組が平成24年度から本格的にスタートすることとなります。本資料は、「環境未来都市」及び「国際戦略総合特区」の主要な事業について、それぞれの柱ごとに予算案をとりまとめたものです。

### 1. 環境未来都市関連予算

【予算総額】169事業、約235億7千万円（うち新規31事業、約9億1千万円）

#### 【柱ごとの取組】

環境	【74事業、約166億2千万円】
超高齢化対応	【73事業、約62億4千万円】
国際環境ビジネス・復興支援	【17事業、約6億5千万円】
～ 全体支援事業	【5事業、約6千万円】

### 2. 国際戦略総合特区関連予算

【予算総額】44事業、約119億6千万円（うち新規6事業、約1億7千万円）

#### 【柱ごとの取組】

「アジア低炭素化センター」によるパッケージを中心にした環境ビジネスのアジア展開	【15事業、約17億2千万円】
グリーンイノベーションを主導する産業拠点の形成	【6事業、約12億5千万円】
資源リサイクル等に関する次世代拠点の形成と展開	【7事業、約6億3千万円】
アジアとのネットワークを活用したシームレスなビジネス環境の実現	【8事業、約2億4千万円】
～ 共通事業	【8事業、約81億2千万円】

国際戦略総合特区関連予算は、環境未来都市関連事業と重複あり。

本市計上予算に加えて、市内民間事業者等が国等に約37億円の直接補助を要望している。

#### 【問い合わせ先】

総務企画局政策調整課（582-2156）

担当：中本、田中、清家